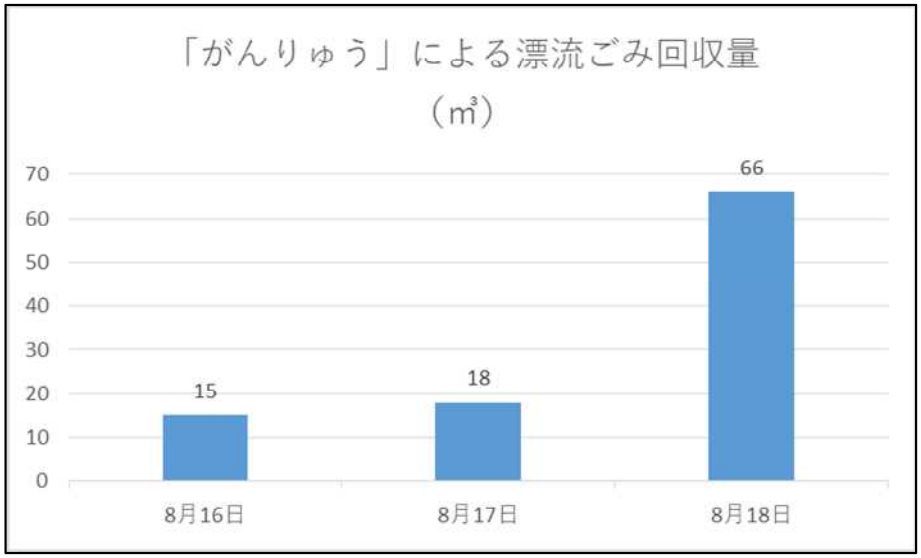
～「清掃兼油回収船　がんりゅう」による漂流ごみ回収～
（令和３年８月の前線による大雨）

国土交通省
九州地方整備局
関門航路事務所

九州北部地方では8月11日からの降水量が1000ミリを超えるなど、広い範囲で記録的な大雨となりました。
この大雨の影響により、周防灘において流木や葦などの漂流物が確認されました。
航行船舶の安全を確保するため、国土交通省九州地方整備局関門航路事務所では、8月16日より清掃兼油回収船「がんりゅう」を投入して漂流物の回収作業を開始しました。

「がんりゅう」全景



「がんりゅう」の諸元

総トン数：	195t
全長：	32.3m
全幅：	11.6m
喫水：	2.0m
航行速力：	14.7ﾉｯﾄ
塵芥コンテナ容量：	8m³×4
回収油水槽容量：	10m³×2

担務海域

～「清掃兼油回収船　がんりゅう」による漂流ごみ回収～
（８月１６日～１８日までの状況）

九州地方整備局
関門航路事務所

8月16日（月）

苅田沖での回収状況

行橋沖での回収状況

北九州空港沖での回収状況

8月17日（火）

北九州空港沖での回収作業

苅田沖での回収作業

行橋沖での回収作業

～「清掃兼油回収船　がんりゅう」による漂流ごみ回収～
（８月１６日～１８日までの状況）

九州地方整備局
関門航路事務所

8月18日（水）

部埼沖での回収作業

（第１回目）回収ごみ陸揚作業
（太刀浦９号岸壁）

（第２回目）回収ごみ陸揚作業
（太刀浦９号岸壁）

～「清掃兼油回収船　がんりゅう」による漂流ごみ回収～（直轄船舶（ペガサス、たちかぜ、鎮西）による漂流物海面調査を実施）

九州地方整備局
関門航路事務所

清掃兼油回収船「がんりゅう」の担務海域は玄界灘、周防灘など3,500km2にわたる広範囲の海域であり、漂流物の回収作業を的確かつ効率的に行うため国土交通省九州地方整備局関門航路事務所では直轄船舶（ペガサス、たちかぜ、鎮西）による漂流物海面調査を実施しました。

■ 関門航路事務所には、現在6隻の船舶が所属しています。

ドラグサクション浚渫
兼油回収船（海翔丸）

清掃兼油回収船
（がんりゅう）

測量船（海燕）

航路調査船（鎮西）

港湾業務艇（ペガサス）

港湾業務艇（たちかぜ）